

カブドットコム証券株式会社
(コード番号：8703 東証1部)
代表執行役社長 齋藤 正勝

2003年4月11日

浦和レッズ 坪井慶介選手をイメージキャラクターに起用
～ 契約内でETF（株価指数連動型投信）も活用 ～

カブドットコム証券株式会社は、Jリーグ浦和レッドダイヤモンドズ所属の日本代表DF 坪井慶介選手を、イメージキャラクターとして弊社の広告等で起用いたします。また、契約金の一部をETF（株価指数連動型投信）にて支払い、坪井選手を通じてより多くの人々に資産運用や株式市場への関心を高めます。

■坪井慶介選手

坪井選手は2002年のJリーグ全30試合にフル出場し「新人王」と「フェアプレー個人賞」を獲得しました。スピードと冷静な判断が持ち味で、ディフェンダーながら年間を通じて警告を1枚も受けず、すでに「ミスターフェアプレー」としての評価を不動のものにしています。2002年11月20日対アルゼンチン戦で初の日本代表選出、4月8日に発表された日本代表韓国遠征メンバーにも選ばれ、いよいよ国際舞台での活躍が期待されます。



坪井 慶介 (Keisuke Tsuboi)

所属チーム：浦和レッドダイヤモンドズ

背番号：2

生年月日：1979年9月16日

前登録チーム：福岡大学

J1リーグ通算：30試合0得点

Jリーグ初出場：2002年3月3日（対横浜F・マリノス）

■イメージキャラクター起用理由

坪井選手といえばこれまでのディフェンダーの常識を覆すスピードが持ち味で、相手フォワードを徹底マークし相手に決定的なプレーをさせない守備の要。危機を未然に防ぐ、味方を危機から救う、そのために最善を尽くす。そんなプレースタイルはカブドットコム証券の「リスク管理追求型」というコンセプトに相通じるものがあります。

また、坪井選手はプロ入り初年度リーグ戦全試合出場し警告（イエローカード、レッドカード）を1枚も受けず「フェアプレー個人賞」を受賞しましたが、これはこの1年に限ったことではありません。プロ入り前もほとんど警告を受けたことがないというほど。出来る限りファウルをせずプレーしてチームに貢献する。そんなフェアプレー精神にカブドットコム証券は共感しました。

プロ入り2年目の23才。日本代表にも選ばれ若々しく限りない将来性を感じさせつつ、地に足をつけて一步一步ステップアップ。そんなイメージもカブドットコム証券のカラーや未来予想図に重なります。

フェアプレーでディフェンスに貢献しチームの勝利を目指す坪井選手を、カブドットコム証券は応援します。

■ETF（株価指数連動型投信）の活用

カブドットコム証券では今春より坪井選手を起用した新聞・雑誌・インターネット等での広告を展開します。リスク管理とフェアプレーというメッセージを発信し、カブドットコム証券のコンセプトの浸透と共に、すでに株式投資を行っている方はもちろん、まだ接したことがない人にも株式投資に関心を持っていただき、正しい投資知識の普及の一助となることを期待しています。

このような意味合いから、坪井選手本人はもちろん、多くの方々にも金融経済および株式市場に興味を持っていただくきっかけ作りとして、契約金の一部をETF（株価指数連動型投信）で支払うこととしました。株式投資は確実に利益を得られるというわけではなく損失を被るリスクもありますが、資産運用の対象として充分検討に値するものです。また株式市場は資本主義経済の根幹を成すものであり、より多くの人に注目されることによってより良い発展に繋がります。資産運用においても、「フェアプレー精神」「リスク管理」「地道な努力」が欠かせません。

■坪井選手のコメント

「レッズのスポンサーでもあるカブドットコム証券に起用していただき光栄です。ご期待に応えられるよう、これからもフェアプレーでがんばります。ETFも絶対儲かるわけじゃないと説明を受けましたが、これをきっかけに株や経済のこともこれから少しずつ勉強していきたいと思います。」

『[レッズの株を上げよう。](#)』

カブドットコム証券では、[浦和レッズ](#)のオフィシャルスポンサーおよび坪井慶介選手のイメージキャラクター起用を通じて、「社会の一員として青少年の健全な発育をサポートする」という浦和レッズの活動理念を支援していきます。

カブドットコム証券は、[浦和レッドダイヤモンズ](#)のオフィシャルスポンサーです。



わたしたちはMUFGです。 